

バイクヘルメット用 Bluetooth ハンズフリー

JF-BTHIB
ユーザーズガイド

この度は、弊社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
ご利用の前に、本書に記載されている内容をよく読みいただき、正しくご使用ください。




- 製品の使用および外観は予告なく変更することがあります。
- 本書の内容は予告なく変更することがあります。
- 本書の著作権は株式会社フォースメディアにあります。
- 本書の一部または全部を無断で使用・複製・転載することを禁止します。
- 本書に掲載されている会社名や製品名は、各社の商標および登録商標であるものがあります。
- 製品の仕様により発生した損害にはいかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

株式会社フォースメディア
東京都品川区東五反田1-13-12 いちご五反田ビル4F
Copyright (C) 2014 Force Media, Inc.

- 取扱説明書をよく読みのうえ正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 本書は保証書を兼ねております。「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、大切に保管してください。

1. 安全上の注意

この「安全上の注意」には、本製品をご使用になるお客様や他の人々の身体への危害や財産への損害を未然に防止するために、守って頂きたい事項を以下の三つ区分に分けて記載しております。

	危険	「死亡する」または「重傷を負う」ことに直結する危険性が想定されます。
	警告	「死亡する」または「重傷を負う」ことに繋がる可能性が想定されます。
	注意	「障害を負う」または「物理的損害が発生する」ことが想定されます。



「重傷」とは、けが・やけど・感電・中毒などで後遺症をもたらすもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

「障害」とは、けが・やけど・感電などで治療に入院や長期の通院を要さないものを指します。
「物理的損害」とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる損害を指します。


＜＜免責事項について＞＞


- ・指定された用途以外の使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・故意または過失を問わずお客様および第三者の誤用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・天災または人災を問わず異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。


＜＜図記号の説明＞＞


	禁止：行ってはいけない内容を示しています。
	強制：必ず実行して頂く内容を示しています。

危険


-  本製品の分解や改造および、お客様ご自身で修理をしないでください。感電、故障、火災の原因になります。


-  発煙、焦げ臭い匂いの発生など異常を確認したら、直ちに本体の電源を切ってください。そのまま使用を続けると、感電、故障、火災の原因になります。

-  本製品を高温になる場所や熱器具の近くで使用したり、設置しないでください。感電、故障、火災の原因になります。


-  ペースメーカーなどの医療機器を使用している場合は、医師に相談の上、本製品を使用してください。


-  取り付けの際には、バイクの運転の妨げにならない場所に設置してください。


-  ケーブルの上に重いものを乗せないでください。故障や漏電、火災の原因になります。


-  お子様がむやみに手を触れないようご注意ください。ケーブルが巻きつくなどした場合、大変危険です。


警告


-  落下させたり、投げつけたりするなど、強い衝撃を与えることはしないでください。破損の原因となる恐れがあります。

-  本製品を分解したり、改造したり、お客様ご自身で修理したりしないでください。故障などの原因となる恐れがあります。

-  本製品の内部に水などの液体が入った場合は、すぐに使用を中止してください。


-  本製品を乳幼児の手の届く場所に放置しないでください。飲み込んで窒息するなど、思わぬ事故や障害の原因になる恐れがあります。


-  発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに本製品の使用を中止して下さい。

-  音量は徐々に大きくするようにして使用してください。突然大きな音が出ると、聴力障害などの原因になることがあります。


注意


-  直射日光などで高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やホコリの多い場所に保管しないでください。変形や故障の原因になる恐れがあります。

-  本製品が汚れたときは、柔らかい布などで乾拭きしてください。家庭用洗剤、ベンジン、アルコールなどの用材は使用しないでください。変色、変形の原因になる恐れがあります。

-  本製品の状態に異常が発生していないかどうか、定期的に確認して下さい。

-  破損した場合は使用しないでください。

-  本製品のご使用にあたっては、関連する法律および条令を順守してください。

-  音量を確認してから使用してください。突然大きな音が出ると、聴力障害などの原因になることがあります。

2. 電波に関する注意

本製品は、電波法に基づく省電力通信システムの無線局無線設備として、技術基準適合証明を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品はに日本国内でのみ使用できます。

本製品を使用する前に近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変えるかまたは、電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。

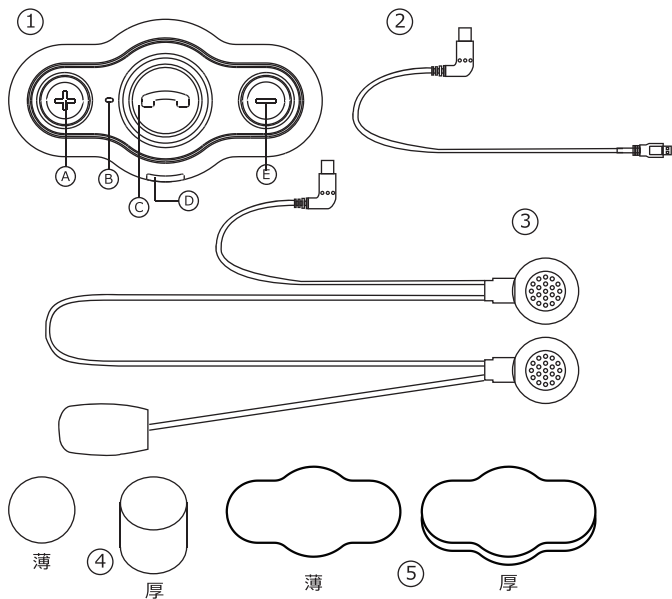
本製品は以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。

- ・産業・科学・医療用機器
- ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局

3. 主な特長

- Bluetoothに対応したスマートフォンなどと接続することでハンズフリー通話や音楽を聴くことができます。
- 2台をペアリングすることでインターカム通話が可能です。
- IPX6に対応し小雨の中でも使用することが可能です。
- 面ファスナーでヘルメットに簡単に取り付けの事が可能です。
- 連続80時間の待機時間、約7時間の連続使用が可能です。
- 充電はUSBを使用するのでモバイルバッテリーなどを使用して充電することが可能です。

4. 付属品、各部名称



① 本体

Ⓐ 音量ボタン(+)	音量を上げる。インターカムを発信
Ⓑ LED	本体の状態をお知らせします。
Ⓒ マルチボタン	電源ON/OFF、リダイヤル、着信応答、終話 インターカム応答、音楽再生、一時停止
Ⓓ USBポート	イヤホンマイクケーブルを接続 充電ケーブルを接続
Ⓔ 音量ボタン(-)	音量を下げる。インターカムを発信

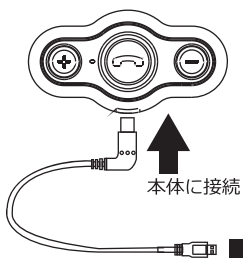
② USB充電ケーブル

③ ステレオイヤホンマイク

④ ヘルメット取り付け用面ファスナー（厚、薄）

⑤ ステレオイヤホンマイク取り付け用面ファスナー（厚、薄）

5. 充電する



① USB充電ケーブルを本体に接続します。

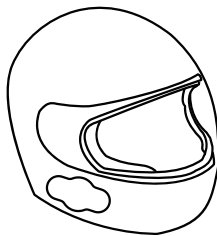
② USBケーブルをUSBポートに接続します。

③ 充電が開始されるとLEDが赤色に点灯します。

④ 充電が完了するとLEDが消灯します。 充電時間：約2時間

USBポートに接続

6. ヘルメットへの取り付け



JF-BTHIB本体の取り付け

お使いのヘルメットをかぶった時、マイクの位置が口元に来る場所に付属の面ファスナーを貼り付けます。

ヘルメットの曲面が強い場合は厚い面ファスナーを利用します。

ステレオイヤホンマイクの取り付け

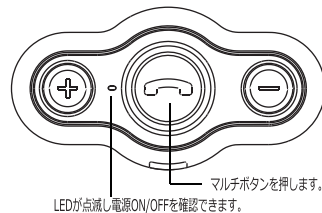
お使いのヘルメットをかぶった時、耳が来る位置に付属の面ファスナーを取り付けます。
好みに合わせて薄い、厚い面ファスナーをご利用ください。



危険

本体、ステレオイヤホン、ケーブルは運転中、邪魔にならない場所に取り付けてください。
運転中に使用すると大変危険です。安全な場所に停車して使用してください。

7. 電源を入れる、切る



① 電源を入れる。

マルチボタンを約2秒押し続けます。
LEDが青色に点灯し電源が入ります。
LEDはその後、青色点滅になります。

② 電源を切る。

マルチボタンを約7秒押し続けます。
LEDが赤色に点滅し電源が切れます。



メモ

電源を切るためマルチボタンを押し続けるとLEDが、「赤・青点滅」->「青点灯」と光り方が変わります。途中でボタンを離さないでください。

8. ペアリングする

① 本体の電源を入れます。

② マルチボタンを約3秒押し続けます。LED赤と青の交互で点滅します。

③ 接続したい機器（スマートフォンなど）でBluetoothの検索を行います。 [JF-BTHIB] と表示されますので、選択して接続します。

パスキーが要求された場合：0000（ゼロ4つ）を入力してください。

④ ペアリングが完了するとLEDが青色で点滅ようになります。

9. 着信応答、終話、リダイヤルする

着信応答、終話する

- ① ペアリングしているスマートフォンなどに着信があるとイヤホンから着信音が聞こえます。
- ② マルチボタンを短く一度押すと通話が開始できます。

- ③ 通話が終わったら、マルチボタンを短く一度押すと通話が終了します。

リダイヤルする

- ① マルチボタンを短く二回押すと最後に電話を発信した番号に発信します。

10. 音楽を聞く

ペアリングしてあるスマートフォンなどで音楽を再生すると音楽を再生することができます。

- 音楽再生中にマルチボタンを短く一度押すと音楽が一時停止します。
- 一時停止中にマルチボタンを短く一度押すと音楽が再生します。

メモ

音楽を一時停止した状態で「通話」や「インターカム通話」すると終話後、音楽が聞こえなくなります。

この場合、一度、電源を入れ直してからご利用ください。

11. インターカム通話する

メモ

インターカム通話するためには、JF-BTHIBが2台必要です。

使用前にJF-BTHIBを2台ペアリングする必要があります。

JF-BTHIBをペアリングする。

ここでは、2台の本体をJF-BTHIB(A)、JF-BTHIB(B)として説明します。

- ① JF-BTHIB(A)の電源を入れます。
- ② マルチボタンを約3秒押し続けます。LED赤と青の交互で点滅します。
- ③ JF-BTHIB(B)の電源を入れます。
- ④ マルチボタンを約6秒押し続けます。LEDが青色で点灯します。
自動的に2台がペアリングされます。
ペアリングが完了するとLEDが青色で点滅に変わります。

インターカム通話をする

- ① 音量ボタン(+)または、音量ボタン(-)を約3秒押し続けます。
- ② ペアリングしているJF-BTHIBから着信音が聞こえます。
- ③ マルチボタンを押すと接続されインターカム通話が可能です。
- ④ インターカム通話中にマルチボタンを押すと切断します。

12. 操作一覧

操作	操作方法
電源を入れる	マルチボタンを約2秒押す。
電源を切る	マルチボタンを約7秒押す。
ペアリングモード	(電源ONの状態)でマルチボタンを約3秒押す。
着信を受ける	(着信音が鳴っている状態で)マルチボタンを短く一度押す。
リダイヤルする	マルチボタンを短く2回押す。
終話する	(通話中に)マルチボタンを短く一度押す。
音楽を再生する	(音楽一時停止中に)マルチボタンを短く一度押す。
音楽を一時停止する	(音楽再生中に)マルチボタンを短く一度押す。
インターカム通話する	音量ボタン+または-を約3秒間押す。
ペアリングモード(インターカム)	(電源ONの状態)でマルチボタンを約6秒押す。

13. 製品仕様

Bluetooth Version	2.1 + EDR
Bluetooth Class	Class 2
対応プロファイル	HSP、HFP、A2DP、AVRCP
通信距離	約10m
連続使用時間(通話)	最大約7.5時間
連続使用時間(音楽)	最大約7時間
待機時間	最大約80時間
防水機能	IPX6
質量(本体)	35g
本体サイズ	W81 x D18 x H42(mm)